

一度は行ってみたい、新しいスポットをギュギュっと一挙にご紹介！

# Takt 12

cap

## 2022年 話題の新店

巻頭特集

特集

### とやまの自家製調味料

- Xmas selection 2022
- 自分に美と健康をプレゼント
- 迎春の彩りおせち

レシートで応募  
＼新店へ行ってみよう！/  
読者プレゼント  
付き



「見えないものを見る」を社是に、橋やトンネル、道路など社会インフラである土木・建築構造物の非破壊検査、調査・診断、補修コンサルタントなどを幅広く手がける。対応検査項目は東海北陸でトップと高い技術力を誇る。近年はIoT開発に注力。IT技術を駆使した構造物の予防保全や遠隔からのモニタリングサービス、AI画像を用いた無人の交通量・通行量調査システム、解析データを活用した新事業や新商品の開発、自治体や大学との実証研究などを展開し、社会の安全・安心に役立っている。資格取得やスマートムーブの取り組みへ手当支給を行うなどユニークな支援制度も注目される。



社員も自らの成長を促すフロアで働く、コミュニケーションも活発に。



遠征先内として世界一周の間に、横濱から鹿児島にイースター島へ乗船にも行きました。

**Q** 20歳のころ、なまもしていましたが、初の海外留学で衝撃体験多様性を肌で感じた20代

高校時代はバンドを組んでいたほどブリットポップが大好き。その情熱と英語を学びたい思いだけで、19歳から20歳まで1年間ロンドンに留学しました。到着3日目には好奇心で真に行った街角で、「日本人がいるぞ」と白人のデモ隊に追い

かけられるという衝撃的な体験をしました。当時は日本のパブル経済が崩壊、貿易摩擦や解雇が起きている。富山の田舎から出てきた私は「人種差別」という世界を知りました。ロンドンには移民が多く、それぞれが自国の文化を大切にして生きていく。彼ら生活でも異文化を体験し、習得が大きく変わりました。留学中に知り合った友人のニョイスを聞き、留学に興味はなかったのに、勝手に涙が流れた。日本人である自分のルーツを感じました。ベルリンの

**Q** ターニングポイントを教えてください

世界一周で帰郷を決定「富山を元気に！」

NYの会計事務所や東京の外資系企業での仕事は別業があっただけで、自分の得意分野は会計と英語と仕事だけ。そこをこの心機一転、自分を見つめる道す場所として歴史久し、自国を通過しました。その間に外国人に日本の事情を知ってもらう必要を感じた。その頃、英語の通訳士や文筆者を始め、その頃、現代の若かりにはオンラインで通訳として稼ごう。世界一周の軌跡に出発して、ア

世界一周の軌跡に出発して、ア

**Q** 興味や夢の道のりについて教えてください

TIKtokのSNSに夢中旅行や散歩でリフレマッシュ

TIKtokにハマっています。みんながダンス系。あまりにも好きで、自分の1日は自分で行ってしまっています。

これが大きな転機です。発展途上国の香港で出会った人々は、異国や異文化など社会問題に向き合い、地域をよくしたいと熱いそうに活動している。その姿を見て、私も自分を社会に活かす仕事で、故郷・富山を元気にしたいと決意しました。父は私を諦めずと全く考えが違いました。でも「これまでに自由に思うことをさせてくれたのは、父と父の会社で働いている方のおかげ。少しでも皆が幸せな人生を送れるようお手伝いしたい。それが社会貢献につながる」と入社を希望しました。その覚悟は今も社員を幸せにしたいという原動力につながっています。

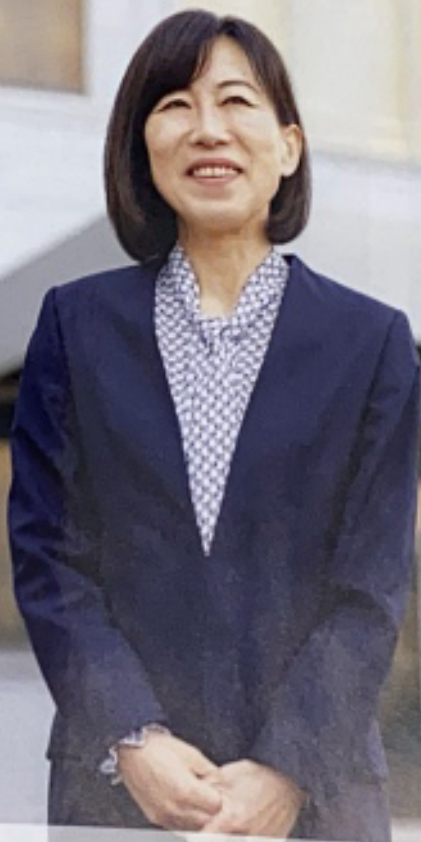


経営理念の基幹に貢献するSDG目標達成はまさにSDG。経営にも貢献。

ヒップホップもすごく好きで、長じている自分も誇りたくなって、踊っています。あとは福岡が大好きなあって、ミラーボールの下で音楽をガンガンかけてシャワーを浴びたいです。最近ではフランクフルトも好きです。主人と旅行したり、温泉に行ったり、普段は散歩やヨガをしながら気分転換しています。旦那様と二人は、今は仕事が入るために休みの日もあまり休まず、新しい事業のことや、たのしみや楽しみを共有している。やっぱり楽しいです。

とやま企業トップリーダーインタビュー

知らなかった3つの話



SDGsは経営理念そのもの“社員と社会の幸せ”追求

株式会社アイベック  
代表取締役社長 東出 悦子 さん

SDGを真実、実を追求しないフリーアドレス、ペーパーレス、スワイプによる非接触型など働き方改革やDX推進、働き方改革、ダイバーシティ、ウェルビーイング、100の時代を担い、キャリアアップの先進企業として注目を集めるアイベック。代表取締役社長、東出悦子さんは、20代でアメリカに渡り、NYで経営計画、東京で外資系ファンド勤務、遠征先内士を経て41歳で入社という経歴を持つ。社員の声に耳を傾け、必要と思われる取り組みは自ら率先化を促す。持前のチャレンジ精神と行動力に加え、事業で強力な一面が人を惹きつける。「親と人の健康を守る」事業内容と経営理念はSDGの理念そのもの。社員の幸せ、地域社会への貢献を原動力に、100のやまに貢献する。